

平成28年第3回嬉野市議会定例会

一般質問通告書

嬉野市議会

平成28年第3回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言順番	議席番号	質問者氏名	質問事項及び要旨	頁番号
1	10	山口 政人	国民健康保険の広域化について 住宅の耐震化について 久間研修センターの移転について 防犯灯の設置について 久間工業団地について 市道改良について	1
2	11	芦塚 典子	雇用対策について 教育行政について 地域コミュニティ政策について	2
3	5	森田 明彦	嬉野温泉商店街本通りの道路点検、補修について 住宅の耐震改修費用の補助制度について (一財)自治体国際化協会について 民間事業者への「リフト付き高速バス」導入の提案について	4
4	7	山口 忠孝	轟公園の活性化について 健康福祉について 次期学習指導要領改訂案について	5
5	9	山下 芳郎	火災発生時の通報など初動対応について 広川原キャンプ場の課題と魅力づくりについて 嬉野温泉の観光について	7
6	12	大島 恒典	定住促進対策について 茶業振興について 河川の景観について	9
7	4	増田 朝子	市役所における経費削減について 熊本地震による被害に対する支援について 子育て支援について 女性の活躍について ふれあい対話集会について	10

発言順番	議席番号	質問者氏名	質問事項及び要旨	頁番号	
8	16	西村 信夫	オスプレイ想定飛行経路について	11	
			農業問題について		
9	6	辻 浩一	観光施設等の整備管理について	12	
			スポーツ大会キャンプ誘致推進協議会について		
10	8	田中 平一郎	大茶樹について	13	
			集落営農法人化について		
			五町田火の口交差点について		
			公衆トイレについて		
11	14	田中 政司	オスプレイ配備計画について	15	
			観光問題について		
			市有林の活用について		
			茶業問題について		
12	13	梶原 陸也	嬉野市に住み続けたいと思う施策を	16	
			「足病」について		
13	2	宮崎 良平	火災時の市の対応について	18	
			観光資源の活用について		
			うれしの茶交流館について		
			新教育情報システム（S E I - N e t）について		
14	1	生田 健児	市営住宅について	19	
			補助金の考え方について		
			コンテンツツーリズムについて		
15	17	山口 要	総合計画について	21	
			企業誘致について		
			人口減対策について		
			観光問題について		
			福祉政策について		
			教育問題について		
一般問 質日		9月9日	山口政人、芦塚典子、森田明彦、山口忠孝、山下芳郎		
		9月12日	大島恒典、増田朝子、西村信夫、辻浩一、田中平一郎		
		9月13日	田中政司、梶原陸也、宮崎良平、生田健児、山口要		

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 28 年 8 月 22 日

通告者(議席番号 10 番) 山 口 政 人

嬉野市議会議長 様

記

N.O. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	国民健康保険の広域化について	<p>平成27年5月に「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」が成立し、平成30年度より新制度が施行されるスケジュールとなっている。今は準備段階で具体的になっていない部分があるが、現在の国民健康保険制度の問題点がどのように改善されるのか以下について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 国保の構造的な問題点はどこにあると認識しているか。 ② 広域化で問題点は解消されるのか。 ③ 県が国保運営の中心的な役割を担うことになるが、広域化でどうしてそれができるのか。 ④ 市は県が示す納付金は100%上納となるが、今の収納率をどう解決していくのか。
市長	住宅の耐震化について	住宅の耐震改修費用を補助する国の制度を導入する考えはないか。
市長	久間研修センターの移転について	今後の移転スケジュールを伺う。
市長	防犯灯の設置について	市道大草場椿線に防犯灯設置ができないか伺う。
市長	久間工業団地について	農地転用申請等今後どうなっていくのか伺う。
市長	市道改良について	西山地区の市道西山線と結ぶ武雄市の市道は当地区的生活道路だが、狭小であるので改良要請ができないか伺う。

様式1号

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成28年 8月22日

通告者(議席番号 11番)

芦塚 典子

嬉野市議會議長 様

記

N.O. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	雇用対策について	<p>毎年3月の高等学校卒業時には、就職や大学等進学のため嬉野市を離れる生徒は多く、当市の人口減少問題の一因になっている。また7月に開催された「議員とかたろう会」においても地区からの要望として、企業誘致で若者に就業の場をという声が多く上がった。</p> <ul style="list-style-type: none">① 市の企業誘致の現状を伺う。② 高校生の市内事業所に就職する割合はどれくらいか。③ 若者の就業の場の確保はどのように考えているか。④ 人口減対策として、住宅関連産業の誘致（住宅団地造成を伴う）と市内就職者への奨励金の供与制度等施策ができるないか。⑤ 企業誘致政策を今後どのように進められるのか、また誘致政策の「見える化」が必要ではないか。さらに企業誘致だけではリスクも伴うので、地域産業振興政策と連携した誘致政策の推進を図る必要があると思うがいかがか。⑥ 現在の経済情勢を鑑みれば、企業の「撤退」が起こりうると考える。事業再編による撤退を招かないよう、行政としても何らかの手だても必要ではないか。
市長・教育長	教育行政について	<p>教育基本法や学校教育法の改正によって「義務教育9年間の目的・目標規定」が新設され、9年間を通じた教育活動の充実に向けて、系統性や連続性に配慮した教育に取り組む機運が高まっている。</p> <ul style="list-style-type: none">① 平成20年学習指導要領改訂における教育の質・量の充実があげられているが、どのように対応されるか。<ul style="list-style-type: none">ア.小学校高学年への外国語導入についてイ.理数教育の一層の充実を図るため② 小学校から中学校に進級した際の、心理や学問、文化的ギャップ（中一ギャップ）は不登校・いじめの要因になっているが、どのように改善していかれるか。

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	地域コミュニティ政策について	<p>③学校を取り巻く社会状況の変化により、少子化の進行、核家族化、母子家庭・父子家庭の増加、少子化に伴う学級規模の減少あるいは地域の教育力の低下など学校の社会育成機能が失われている。今後この強化を図るためには、将来的にどのように学校運営を図られるか。</p> <p>④今年度、学校教育法が改正され、「義務教育学校」という新しい学校運営体制が認められ、小中一貫教育の枠組みが定義づけられるようになり、小中一貫教育が進められている。全国及び県内の小中一貫教育の現状と市の方針を伺う。</p> <p>⑤中央教育審議会の作業部会の提言を受け、中教審の3つの答申「次世代の学校・地域」創生プラン（馳プラン）の一つとして「チーム学校」が公表されたが、市の教育方針はどのように方向づけられていくのか。</p> <p>⑥「チーム学校」が求められる背景には、現在の学校に求められる要件が変化・多様化し、新しい時代に求められる資質・能力を育む教育課程を実現するための体制整備が必要とされていることがあげられるが、次のことについて市の教育体制整備について伺う。</p> <p>ア.社会に開かれた教育課程 イ.アクティブラーニング ウ.カリキュラムマネジメント</p> <p>久間地区地域コミュニティセンターの授産場への移転計画を伺う。</p>

様式1号

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成28年 8月22日

通告者(議席番号 5番) 森田明彦

嬉野市議會議長様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	嬉野温泉商店街本通りの道路点検、補修について	街なかの店舗ウインドウに、道路の石を通行車両が跳ねて当たった事案があった。 また、同道路両端の敷石が車両の重みで隆起した箇所につまずき、怪我をされた実例も聞いたが、道路の点検、管理状況を伺う。
市長	住宅の耐震改修費用の補助制度について	国の「耐震改修費補助制度」の導入計画があるか伺う。
市長	(一財)自治体国際化協会について	この組織の事業で、嬉野市が取り組む事業に該当するものがあると思われるが、認識と活用計画があるか伺う。
市長	民間事業者への「リフト付き高速バス」導入の提案について	バリアフリー観光客増を見据えて九州急行バス「九州号」への「リフト付き高速バス」導入の提案を行う事が出来ないか伺う。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成28年8月23日

通告者(議席番号 7番)

山口忠孝

嬉野市議會議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	轟公園の活性化について	<p>①夏場における浅瀬での水遊び場の活用について、どのように考えるか。</p> <p>②公園内にあるこどもプールの利用者数はどのような状況か。</p> <p>③春先の花の季節は賑わいがあるが、夏場は木陰が少なく暑い。秋は紅葉が少ないようで風情が感じられない気がするが、どのように思われるか。</p> <p>④公園の玄関にあたる駐車場が狭く、バスの出入りに苦労されていると聞くが、どのように思われるか。</p> <p>⑤公園内や川沿いの遊歩道の健康ウォーキングマップ等の表示などがあつてもいいと思うが、どう思われるか。</p>
市長	健康福祉について	<p>①介護予防への先進的な取り組みで要介護認定率を低下させている埼玉県和光市の保健福祉部長の講演を聴いてきたが、本市においてはどのような状況か。(平成23年から平成27年にかけて、全国平均は上昇しているが、和光市や大分県は低下している)</p> <p>②国は地域包括ケアを進めているが、在宅での医療やケア、在宅看取りという地域まるごとケアとでも言えるものであると考える。その中で、在宅看取り率の全国平均は2割弱と聞いているが、本市ではどれ位になるのか。</p>

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
教育長	次期学習指導要領改訂案について	<p>③Smart Wellness City（スマートウェルネスシティ）首長研究会に加盟することだが、スマートウェルネスシティの取り組みを今後どのように取り入れていかれるか。</p> <p>①8月2日の新聞報道で発表されたが、どのような印象をもたれたか。</p> <p>②現在の時間数確保や現場の教育環境は、先生や子ども達にとってどのような状況か。</p>

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成28年8月24日

通告者(議席番号 9番)

山下芳郎

嬉野市議会議長様

記

NO. 1

相手	質問の事項	質問の要旨
市長	火災発生時の通報など 初動対応について	<p>7月23日に発生した市内の観光施設の火災の対応について</p> <p>①初動対応に問題はなかったか。</p> <p>②防災行政無線で固有の建物名称が放送されなかつたのはなぜか。</p> <p>③消防車の誘導等現場での指揮はできていたか。</p> <p>④水利の活用はできていたか。</p> <p>⑤市内の消火栓等の場所を市ホームページ等に図面で記載すべきではないか。また各消防団が出動時に活用できるよう配信できないか。</p>
市長	広川原キャンプ場の課題 と魅力づくりについて	<p>(1) キャンプ場の課題について</p> <p>①近年の利用状況はどうか。</p> <p>②管理人が高齢化で人手不足と聞くが、地元に限定せず、吉田及び全市から募集は考えられないか。また、週末は市役所が休みで連携が取れない事もあるため、諸団体へ運営の業務委託など考えられないか。</p> <p>③現状の課題はないか。</p> <p>④利用者の声（アンケート）も聞いて課題を洗い出し、解決を図るべきではないか。</p> <p>(2) 宿泊施設は整備できたが、キャンプ場を拠点とした自然を活かした体験施設など魅力づくりをすべきではないか。例えば、大野原高原、春日渓谷など広川原周辺の広大な自然を活かした体験等で、リピーターにつなげられないか。</p>

相手	質問の事項	質問の要旨
教育長		(3) 子供の情操教育には自然、家族との体験を通してのふれあいが大事と思うが、今回の提案をどう思うか。
市長	嬉野温泉の観光について	<p>嬉野温泉観光について</p> <p>①現状の嬉野温泉の観光の状況をどう見るか。どう進めようとしているのか。</p> <p>②地旅はどう進めているのか。</p> <p>③湯の端座計画は今後どうするか。</p> <p>④観光素材の商品化について研究を行っているか。</p> <p>⑤観光ボランティアガイドはどうなっているのか。</p> <p>⑥源泉集中管理の状況はどうか。</p>

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成28年8月26日

通告者(議席番号 12番) 大島 恒典

嬉野市議會議長様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨(具体的に)
市長	定住促進対策について	<p>1 定住奨励金についての検証及び見直しについて検討されているのか。</p> <p>2 今年度空き家調査が行われているが空き家を利用した移住者対策について検討されているのか。</p> <p>3 市営住宅を利用した移住支援策についての考えはないのか。</p> <p>4 全国で新婚家庭向けの家賃補助の動きが広がっているが検討した経緯があるのか。</p>
市長	茶業振興について	<p>1 今年産の茶の取引にも非常に厳しいものがあったと認識しているが、市長の見解を伺う。</p> <p>2 昨年度から取り組んでいる「うれしの茶海外販路開拓戦略」についてジェトロから答申がなされたがこのことについて今後の取り組みについて伺う。</p>
市長	河川の景観について	近年ペットボトルやレジ袋などのごみが河川の景観に悪影響を及ぼしていると感じる。このことについての今までの対策及び今後の対策について伺う。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成28年8月26日

通告者(議席番号 4番)

増田 朝子

嬉野市議会議長様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	市役所における経費削減について	<p>本年4月1日から電力小売り全面自由化に伴い、自由に電力会社と契約を交わすことができるようになった。そこで次のことを伺う。</p> <p>① 嬉野庁舎や塩田庁舎をはじめ公的施設の平成27年度電気料支払い総額と市長の所感を伺う。 また、市内小中学校の平成27年度の電気料支払い総額と教育長の所感を伺う。</p> <p>② 市役所における新電力の導入で、財政の見直しによる経費削減はできないか。</p>
市長	熊本地震による被害に対する支援について	<p>本年4月に発生した熊本地震において、迅速な支援物資等の輸送や佐賀県からの依頼による職員派遣も行われた。そこで次のことを伺う。</p> <p>①これまでの職員の派遣と市民ボランティアについての市長の所感を伺う。</p> <p>②今後、市民ボランティアの予定はないか。</p> <p>③報告会の計画はないか。</p>
市長	子育て支援について	<p>1、子どもセンター整備の進捗状況は。</p> <p>2、利用者支援事業の取り組みは考えられないか。</p>
市長	女性の活躍について	<p>「嬉野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」で示されている「安心して子どもを育てられる環境の確保」の具体的な施策にある女性起業支援セミナーの開催はどのように考えるのか。</p>
市長	ふれあい対話集会について	<p>①開催途中だが、これまでの所感を伺う。</p> <p>②今回の開催地選定の方法はどうされたか。</p> <p>③広報はどのようにされたか。</p> <p>④取りまとめはどのようにするのか。</p>

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 28 年 8 月 29 日

通告者(議席番号 16 番)

西村信夫

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	オスプレイ想定飛行経路について	<p>佐賀空港へのオスプレイ配備計画を巡り、九州防衛局は佐賀空港から、水陸機動団が配備される長崎県佐世保市の相浦駐屯地や大野原演習場など4演習場までの想定飛行経路を示した。この問題で以下質問する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 九州防衛局が示した突然の想定飛行経路を市長はどこまで知っていたのか。 ② 大野原演習場までのオスプレイの飛行ルートを市長は容認するか。 ③ 自衛隊が担う佐賀空港への配備を含め、九州が恒常的訓練地になる可能性が高いと考えるが市長の考えを伺う。 ④ オスプレイが市内上空を飛行した場合、観光地としてのイメージと大野原周辺のお茶生産の影響はどうなるか。 ⑤ 想定飛行経路について市長は住民への影響を提示し、市民の意見を聞くべきではないか。
市長	農業問題について	<ul style="list-style-type: none"> ① 政府は、コメの生産調整（減反）を平成30年産から廃止する方針であるが、具体的にコメ生産はどうなるのか。嬉野市の新たな農業政策は考えているか。 ② コメの直接支払い交付金7,500円／10aが平成30年産から廃止されるが、嬉野市の農家所得にどのような影響が考えられるか。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成28年8月29日

通告者(議席番号 6番)

辻 浩一

嬉野市議會議長様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	観光施設等の整備管理について	<p>1 不動山周辺の観光施設等について</p> <p>① 関所跡地の周辺整備について</p> <p>② キリシタン史跡へのアクセス道路（丹生川）の整備の今後の考え方について</p> <p>③ 大茶樹の樹勢維持について</p> <p>2 広川原キャンプ場について</p> <p>① 案内看板の数について</p> <p>② 道路除草の時期について</p> <p>3 春日渓谷の道路整備について</p> <p>① 春日地区からの市道整備の今後の考え方について</p> <p>4 多良岳横断林道について</p> <p>① 維持管理はどうなっているのか</p> <p>5 両岩地区孕み地蔵について</p> <p>① 道路整備をすべきではないか</p>
市長 教育長	スポーツ大会キャンプ誘致推進協議会について	<p>① 加盟団体と活動内容は</p> <p>② 誘致の方向性を伺う</p> <p>③ 学生等の宿泊への対応は</p>

様式1号

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成28年8月29日

通告者 (議席番号 8番) 田中 平一郎

嬉野市議会議長 様

記

No.1

質問の相手	質疑の事項	質問の要旨
市長 教育長	大茶樹について	嬉野市の観光名所である上不動の大茶樹は、嬉野市のお茶の生産と共に観光にも貢献してきたが、この大茶樹も約400年の時を経過し、老朽化が進んでいると聞いている。今後大茶樹の寿命対策はどのように考えているのか。
市長	集落営農法人化について	県は平成28年度から平成32年度までの5年間にわたり、2種類の事業を行うとしている。 「集落営農組織法人化推進事業」 「集落営農組織支援センター整備事業」 この事業を集落営農法人育成加速化対策事業というが、この事業の内容の違いは、どうなっているのか。
市長	五町田火の口交差点について	五町田の火の口交差点は変則交差点として知られているが、非常に危険な交差点である。 ① 長い間議論されてきたが、未だ工事が進まないのはなぜか ② 小学生の通学路でもあるので、安全に通学できる様にできないか。 ③ この件に関して、県や土木事務所との話し合いはどうなっているのか。

通告者 (議席番号 8番) 田中平一郎

No.2

質問の相手	質 疑 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	公衆トイレについて	嬉野市に来られる観光客も毎年増加しているが、鹿島方面から吉田線を通って来られる途中に、大型観光バスを停められるような駐車場を有する公衆トイレを作る考えはないか。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 28年 8月 29日

通告者(議席番号 14番)

田中 政司

嬉野市議會議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨(具体的に)
市長	オスプレイ配備計画について	8月26日に九州防衛局は、佐賀空港へ新型輸送機オスプレイが配備された場合の想定される飛行経路について佐賀県に対し示した。それによれば、相浦駐屯地のほか九州内の4つ演習場が示され、その中に嬉野市の大野原演習場も含まれている。今後の対応も含め市長の所感を伺う。
市長	観光問題について	(1) 塩田川河畔の遊歩道については、オルレのコースにも一部なっており、散策者も多い。観光地としての有効活用をはかるためには、シーボルトの湯から下流側の遊歩道整備も早急に計画すべきと思うが如何か。 また、轟公園から下流に向かって右岸側の遊歩道は流水等で通れない状況であるが、対応する考えはあるのか。 (2) これから観光のひとつの形として、その地域でしか味わえない体験型の観光があるが、市としては今後どのように取り組んでいくのか。
市長	市有林の活用について	嬉野市は約590haの市有林を所有するが、財政面や雇用の面において、その有効的な活用方法を計画するべきと考えるが如何か。
市長	茶業問題について	(1) 28年産のうれしの茶も秋の秋冬番茶を除き、ほぼ終了した。本年産の生産状況と来年度に向けた課題を伺う。 (2) 来年度は全国お茶まつりが長崎県で開催される。佐賀県においては平成11年に開催されてから17年が経過している。ブランド力の向上や消費拡大に向けた取り組みをさらに進める意味でも、次回の九州地区開催地に手を挙げるべきと考えるが如何か。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 28年 8月 29日

通告者(議席番号 13番) 梶原睦也

嬉野市議會議長 様

記

N.O.1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨(具体的に)
市長 教育長	嬉野市に住み続けたいと思う施策を	<p>1. 少子高齢化・人口減少等々、本市にとって大きな課題が山積しており、そのための早急な対策が必要である。</p> <p>転入対策や企業誘致なども必要なことは言うまでもないが、まずは市民がずっと嬉野市に住み続けたいと思えるような施策が必要であり、そうすることにより転入希望者の増加にもつながるのではないかと考えるが、この点について市長の見解を問う。</p> <p>2. 福祉施策の充実についてはこれまで様々提案してきたが、その一部について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 救急医療情報キット整備の推進状況は。 ② 先進医療費助成制度の創設は。 ③ 給食費の無料化は。 <p>3. 企業誘致、定住促進対策、結婚支援など現在でも様々な対策が講じられている事は承知しているが、市内で頑張っていらっしゃる市民、中でも厳しい現状にも拘らず日夜努力されている市の零細中小企業に対する手立てが必要と考える。他自治体においては地元事業者の振興対策として中小企業振興条例を制定しているところもある。</p> <p>本市においても制定すべきではないか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨(具体的)
市長	「足病」について	<p>「足病」は2016年から国の支援をうけて、具体的に医療体制の仕組みが動き出した新しい医療の領域であるが、本市においても早急な取り組みを考えるべきである。</p> <p>例えばピロリ菌除菌は胃癌予防として保険適用になった。予防に予算が付いた初めての例である。</p> <p>足病検診は重症化予防に効果的であり、本市の特定健診に足病予防検診を導入すべきだと考えるが、いかがか。</p>

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 28年 8月 29日

通告者(議席番号 2 番)

宮崎 良平

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨(具体的に)
市長	火災時の市の対応について	①公共施設、家屋、事業所、観光施設などの火災時及び鎮火後における市としての対応はどういうものか伺う。 ②嬉野市における水利場所について、消防署員及び消防団員が、しっかりと把握ができているのか伺う。
市長 教育長	観光資源の活用について	現在嬉野市が保有する都市公園及び史跡など、観光資源としての活用という観点からどういう見解をお持ちか。また今後の活用ビジョン等あれば伺う。
市長	うれしの茶交流館について	①すでに建設目前のうれしの茶交流館だが、現在の進捗状況を伺う。 ②運営において市としての見解を伺う。
市長 教育長	新教育情報システム(S.E.I - Net)について	佐賀県の学校教育ネットワークであるS.E.I - Netに係る不正アクセス被害において、市の見解を伺う。また市においてのセキュリティ対策を伺う。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成28年8月29日

通告者(議席番号 1 番) 生田 健児

嬉野市議會議長 様

記

NO. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	市営住宅について	<p>高齢化が進むなか、また賃貸アパート等の空き部屋も目立つ嬉野市においての市営住宅の現状と将来について伺う。</p> <p>①市営住宅のハードウェア的な面での高齢者や障がい者対応（バリアフリー化）はどうなっているのか。また、耐震基準を満たしているか。</p> <p>②市営住宅の老朽化が進む一方、賃貸アパート等では空き部屋が目立つ。老朽化した市営住宅を更新せず、対象者に補助金を支給する等して、経費節減と民間物件の活用を考えられないか。</p>
市長	市単独補助金の考え方について	<p>(1) 市単独補助金の交付基準について。</p> <p>①商工会や観光協会などの団体に補助金を交付する場合は何に基づくのか。会員数なのか。活動内容なのか。明確な基準や根拠があるのか。</p> <p>②市民へは十分な告知は行われているのか。</p> <p>(2) 活動実態が市の方針と違う場合について。</p> <p>①補助に対し事前の計画と実績の相違があった事はないか。</p> <p>②補助金団体から補助金返還された、若しくはさせた事があるか。</p> <p>③補助金を返還すべき実態はないのか。</p>
市長	コンテンツツーリズムについて	今夏、アニメ作品おそ松さんと唐津市のコラボイベント「さが松り」では、若い女性を中心として多数の観光客が訪れたことは各種メディアでも取り上げられ大きな話題となった。またマンガやアニメ、ゲームといったコンテンツを利用した地域振興が各地で見られる。嬉野市におけるコンテンツツーリズムの考えについて伺う。

通告者(議席番号 1 番)

生田 健児

NO. 2

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
		<p>① ロマンシング佐賀 3 における嬉野への誘客、経済効果はいかほどであったか。</p> <p>② マンガやアニメをメインとしたコンテンツツーリズムを各地で様々な形で行われているが嬉野市としても取り組むべきではないか。</p> <p>③ 忍者といったコンテンツ利用のこれからについて</p>

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成28年8月29日

通告者(議席番号 17 番)

山口 要

嬉野市議會議長様

記

N O. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	総合計画について	<p>1. 総合計画後期基本計画について</p> <p>① 各担当課において、総合計画への認識や周知は図られているか。</p> <p>② それぞれの施策で、平成29年度の目標値が示されているが、現段階における数値はどのような状況か。</p> <p>③ 実施計画の中で計画期間は3年間とし、ローリング方式により毎年度見直しを行うとあるが、実際おこなわれてきたのか。</p> <p>④ 総合計画とまち・ひと・しごと総合戦略とにおいて、位置づけと棲み分けは、どのように捉えているか。</p> <p>2. 次期総合計画について</p> <p>① 次年度で10年間の計画期間が終了するが、次期総合計画に向け、スケジュール等含めて、どのように考えているか。</p> <p>② 次期計画策定に当たっては、仮称「100人委員会」等の設置を含め、幅広い市民の声をボトムアップしていくべきではないか。</p> <p>③ 小中学校の生徒たちに対するテキストとして、総合計画のマンガ版を発行してはどうか。</p>
市長	企業誘致について	<p>1. 立地条件を活かした企業誘致について</p> <p>① 本市における過去の大規模災害の状況と、他市町と比較して安全性はどうか。</p> <p>② 生命保険業界においては、大規模災害に備えたリスク分散の一環として、本社機能の一部やコールセンターを地方に移転するケースが相次いでいる。早急に取り組むべき課題ではないか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市 長	人口減対策について	<p>2. 企業誘致ビルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 現在検討されている企業誘致ビルについて建設時期や場所等についてどのような状況か。 ② 場所については、バスセンターの建て替えも選択肢の一つとして考えられないか。 <p>3. I. C. T関連企業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① I. C. T関連企業の誘致活動は、企業訪問等含めて、どのような動きか。 ② 今後については各種人脈を通じながら、より積極的な取り組みを図るべきではないか。 ③ サテライトオフィスについての考え方はどうか。 <p>1. 「佐賀移住サポートデスク」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 県は東京有楽町に移住窓口として「佐賀移住サポートデスク」を開設した。まだ日が浅いとはいえ、どのような状況か。 ② 本市の関係者がそこを訪問したことがあるか。また本市の資料として、どのようなものを用意しているのか。 <p>2. P. R動画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① プロモーション動画「ふるさとの空よ」の活用状況と反応はどうか。 ② 市民が嬉野の魅力を発信する、市民目線のP. R動画を検討する考えはないか。 <p>3. 「ワーキングホリデー」国内版について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 総務省は2017年、都市部の学生や若手社員が長期休暇を利用して地方で働く「ふるさとワーキングホリデー」を立ち上げる予定になっている。このことについての認識はどうか。 ② 今後、県とも連携を取りながら、積極的に取り組んでいくべきではないか。
市 長	観光問題について	<p>1. 観光客動向について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 熊本地震後の観光客動向は、国内・海外含めて近年と比較しどのような状況か。 ② ふっこう割の利用状況はどうか

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市 長	福祉政策について	<p>2. 案内表示や各種デコレーションについて</p> <p>① 経済産業省は、外国人観光客が困らないよう、案内用図記号をJISからISO(国際規格)にそろえる方向で検討するという。本市では、どう対応していく考えか。</p> <p>② 本市で過去に設置されている、モニュメントを含めた構造物やデコレーションが貧弱に感じるがどうか。</p> <p>3. 雇用確保について</p> <p>① 本市の観光業界における従業員雇用での問題は生じてないか。</p> <p>② 今後の取り組みについてどのように考えているか。</p>
市 長 教 育 長	教育問題について	<p>1. 寡婦控除について</p> <p>① 現在、本市における寡婦控除所帯と、対象事業はどのような状況か。</p> <p>② 佐賀市は未婚親にも寡婦控除を適用する運用を始めた。本市でも検討する考えはないか。</p> <p>2. 「マタニティ子育てタクシー費用助成」事業について</p> <p>① 本市の出生率はどのように推移しているか。</p> <p>② 妊産婦や乳児が、健康診査や予防接種などで、市内医療機関に通院する際のタクシー料金の一部助成をしてはどうか。</p> <p>1. 奨学金返済補助について</p> <p>① 本市の奨学金受給者の就職先はどのような状況か。</p> <p>② 人口減対策や働き手解消策として、Uターン就職した若者の奨学金返済を自治体が助ける動きが広がっている。どのように考えるか。</p> <p>2. 学校給食費の無料化について</p> <p>① 県内における状況はどうか。</p> <p>② 完全無料化した場合に、どの程度の予算が必要となってくるか。</p> <p>③ 全国で貧困対策の一環として無料化の動きがある。本市で検討する考えはないか</p> <p>3. 部活の休養日について</p> <p>① 本市の中学校での部活において、教員の体育系部活の顧問就任に関する状況や、部活の平日、日祝日の活動状況はどうなっているか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
		<p>② 文部科学省は「休養日」の設定を徹底し、教員の負担を軽減するよう各校に求めるという。本市ではどう対応する考えか。</p> <p>4. 「がん教育」について</p> <p>① 次年度より健康教育の一環として、「がん教育」が実施されることになっている。現状での対応と、次年度からどう取り組んでいくのか。</p>